

マインドフルネスに基づく 医療の実践

医療従事者がマインドフルネス (mindfulness) な状態になると、患者との関係が変化し、医療の質が向上する可能性があります。

Dobkin PL 『Mindful Medical Practice: Clinical Narratives and Therapeutic Insights』



今回、カナダの McGill 大学の臨床心理士として Whole Person Care プログラムに関わっている Dobkin 先生をお迎えして「マインドフルネスに基づく医療の実践」というテーマで国際セミナーを開催いたします。

演習やビデオによりマインドフルネスな状態になった医療従事者の特徴を明らかにし、医療がスピリチュアルな実践となり得る可能性について Dobkin 先生に講演していただきます。

また、瞑想と「物語に基づく医療」の演習を通して、参加者が自分自身に新たに気づくことを試みる予定です。治療と癒しの統合を目指す“Whole Person Care”は、マインドフルネスに基づく医療の実践と一致するものです。

皆様のご参加をお待ちしています。

コーディネーター：恒藤 暁（京都大学大学院医学研究科 教授）

東京
会場

2019年9月7日(土) 13:30～18:30 (受付開始 13:00)

品川インターシティホール 会議室

東京都港区港南 2-15-4

【アクセス】 JR「品川駅」港南口より徒歩5分、京急「品川駅」港南口より徒歩8分

大阪
会場

2019年9月8日(日) 13:00～18:00 (受付開始 12:30)

梅田スカイビル スカイルーム

大阪市北区大淀中 1-1 イーストタワー 36F

【アクセス】 JR大阪駅、地下鉄梅田駅、阪急梅田駅より徒歩9分 阪神梅田駅より徒歩13分

- 講師：Patricia L. Dobkin 先生 (McGill 大学医学部内科学 准教授) **逐次通訳付**
- 対象：医療関係者
- 定員：東京会場と大阪会場にて各々 100 名
- 参加費：1,000 円 (資料代)
- 申込方法：ホスピス財団のホームページ (<https://www.hospat.org/>) より、所定のフォームにてお申し込みください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

ホスピス財団 検索